

集工新聞

学校活動
紹介通信
2019
4月号

始業式

四月八日、平成三十一年度の隼人工業高校が新たに動き出しました。例年通り新たに学級編成された二年生の電子機械科や、担任の先生方が一新した学級など、生徒職員が新しいスタートを切ることとなりました。

昨年度、学校創立七〇周年を迎え、様々な行事が盛大に行われました。今年度も生徒職員が一つになり頑張りましょう。



新任式

新任式

新たに赴任された先生方の紹介です。



数学
谷川 仁 先生



理科
中元 健太郎 先生



地歴公民
鳥越 智美 先生



情報技術
白坂 直樹 先生



電子機械
平田 淳一 先生



インテリ
田上 智也 先生



保健体育
直井 通 先生



情報技術
吉嶺 樹乃 先生



電子機械
迫田 真吾 先生



電子機械
関下 友幸 先生



インテリ
西久保 龍佑 先生

この他の先生紹介
書道(非常勤)
有川 楠雄 先生



校歌紹介



新入生代表宣誓



学校長式辞

入学式

新年度を迎えるにあたって

「今年一年頑張ること」

生徒代表 インテリア科二年 大脇昂也

二年生へ進級し、私には頑張りたいことが大きく三つあります。

一つ目は、生活のリズムを崩さないことです。勉強の難易度も上がり、本格的に進路についても考えていかないといけないので、絶対に体調を崩すわけにはいきません。なので私生活を見直して生徒会役員内としての仕事や勉強等に励んでいきたいと思っています。

二つ目は、資格取得です。自分の将来に役立てるよう、またどのような場所でもいかにするように資格取得は大事だと思います。失敗を繰り返しても難しい事に挑戦する姿勢を常に持ち、初めての事にも自ら挑戦していこうと思います。

三つ目は、身だしなみや高校生らしい生活です。いつでも社会に出てもいいように行われている頭髪服装指導も、一人一人がしっかりとしていれば、無くて良かったのではないかと思います。身だしなみがしっかりしていれば自分の心も体もすっきりし、その人の印象が変わってくると思います。外見も中身も大人に近づいている我々高校生は、日常生活もよりよい方に変えることができるのではないかと思います。三年生の先輩方は、進学や就職に向けて歩み始める時期に入りました。休み時間に友だちと話をしている人や真剣に勉強している人なども、互いに支え合えないといけないのです。新一年生が入ってくるにより、立場が「先輩」となります。第一印象で「さすがは高校生」と思われるように、何気ない日々から変わっていくと思います。

* 始業式生徒代表挨拶より

生徒のことば

【案内】2019 全国高等学校総合体育大会 期間：2019.7.24~8.20 鹿児島県では体操・新体操・バスケットボール・卓球・柔道・フェンシング・カヌーの7競技が開催。選手も役員も高校生が主役。本校はフェンシング競技(牧園アリーナ)委員と総合案内所(鹿児島空港)運営委員を担当します。

学校の旬を伝える
集工新聞

制作：教務部広報渉外係